

# このような症状のトマトが 発生していませんか。

—特に家庭菜園をされる皆さんへお願い—



葉が小型になり黄化し、外側に巻いた症状のトマト（上図）は、黄化葉巻病にかかっている場合があります。

本病では、苗の時に感染すると最悪の場合、収穫が全くできない場合もあることから本県での発生拡大を警戒しています。

見つけた場合、処分（土壌に埋めるか、生ゴミとして出す）するか、病害虫防除所（0853-22-6772）に連絡願います。

なお、本病は九州及び太平洋側の多くの県で発生し、本県では西部で1か所のみ平成21年に確認しています。中国地方では鳥取県を除いてすべての県で確認されています（平成21年10月現在）。

## ・防除法は？

1) 現在、この病気を直接防除する有効な方法はなく、発病株を早めに見つけ処分することが第一です。

特に県外産の苗を使用する場合は、このような症状が出ないか注意してください。

2) この病気をうつす昆虫（タバココナジラミ）を防除します。

## ・人への影響は？

トマトの生育に大きな影響がありますが、人への影響および感染はありません。



図 タバココナジラミ

たとえ感染したトマトの果実を食べても大丈夫です。